

下鴨オンライン 校長道徳『論語』

—孔子名言より—

本日の名言—5月6日其の一—

● 巧言令色鮮し仁

(こうげんれいしよくすくなしじん)

意味

・言葉巧みで、表情を取り繕っているものに、誠実な人間はほとんどいないということ。

→誠実さは、言葉が足らなくても、失敗が多くても、何度でもどんな困難にも立ち向かおうと頑張る姿勢に浮かび上がってきます。そういう人を見ると尊敬の念を抱きます。

(西村解説例)

本日の名言—5月6日其の二

- 君子は文を以て友を会し、
友を以て仁をたすく。

意味

理想的な人は、詩文・学問・芸術などによって友達を集め、友達によって、仁（人として生きる道）徳（社会性や道徳性の発揮される気質や能力）の成長を助ける。

→中学校時代の友人は一生の友人になるとも言われます。3年間という短い期間ではありますが、成長の度合いが著しいと考えますし、またその変容のすばらしさと危うさは私達教員が常に学ぶべきところでもあります。

（西村解説例）